

書道部 標語で交通安全に貢献

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2023年9月26日
第37号

書道部が小樽警察署の依頼で標語を作り、市民に交通安全を呼びかけるお手伝いをしている。

作品は10点で、9月末まで警察署の入り口に展示されている。(写真左)。警察署から表彰も受けた(写真右)。



部長の扇谷姫来さん(右から2人目)は「歩行者も安全確認 青信号」を作った。「標語を考えるのに多少苦戦したが、作品は自由に思い通り書けた」と語った。



小樽桜ヶ丘														
TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	R	B
岩内	0	0	0	0									0	S
双葉	1	2	3	3	10								2	80

投手-捕手 佐藤・関野(4回)・高橋(5回)
-櫻庭
本塁打 櫻庭(1回)
三塁打 前田(4回)
二塁打 桂(2回)・櫻庭(4回)・北山(4回)・金子(4回)



9月25日、秋季北海道高等学校野球大会小樽支部予選2回戦では30日に準決勝で小樽桜陽と対戦する。

秋季野球支部予選2回戦 岩内にコールド勝ち



写真右上: 勝利し、校歌を歌う 写真右下: バッテリー(佐藤・櫻庭)
写真左下: 練習風景



打順(初回)		
1番	ショート	神大輔(2-4)
2番	センター	前田海都(2-3)
3番	キャッチャー	櫻庭聖哉(2-4)
4番	ファースト	北山大翔(2-3)
5番	レフト	金子望吾(2-4)
6番	ライト	桂 拓夢(2-4)
7番	セカンド	後藤大成(1-3)
8番	ピッチャー	佐藤成仁(2-3)
9番	サード	横尾真闘(1-2)

主将を務め、この試合で本塁打を打った櫻庭聖哉くんを聞いた。

初回は相手投手のストライクが入らず、フォアボールとヒットで一挙に12点を奪った。櫻庭くんは打者2巡目でランナー2人を置いてホームランを放った。

2回裏も同様で、桂くんが2塁打を放つなど3点を取った。3回裏もヒットとフォアボールで3点を奪った。4回裏は櫻庭くん、北山くん、金子くんの2塁打、前田くんの3塁打と打線がつながり、10点を取り、ここまでに28点を獲得した。

先発投手は佐藤成仁くんが3回まで登板した。コントロールが乱れたところもあったが、修正して4回に関野くんに交代した。5回には高橋くんに代わり安定したコントロールで投げ、試合を5回コールドで終えた。

準決勝の桜陽戦に向けて「これまで練習してきたことを出したい。ベンチと一丸となって戦う」と強い決意を示した。